

青山先生が登場する公開講座

聞いてよかった気になる皮膚のおはなし

日時 平成28年2月6日(土) 14:30~16:30 (14:15開場)
 会場 岡山県総合福祉会館 1階大ホール(岡山市北区石岡町2-1)
 講演 「どうしたらいい? アトピー性皮膚炎」
 講師: 青山 裕美
 入場無料 先着330名 (申込が必要です)
 その他の講演 「気になるできもの ~皮膚悪性腫瘍~」
 「気になるできもの ~皮膚良性腫瘍~」
 「皮膚科のお薬 あれこれ」

月~金 8:30~17:00の間に、下記の電話番号へお申し込みください。
 申し込み 川崎医科大学附属川崎病院 病院庶務課庶務係
 TEL.086-225-2171 平成28年2月4日(木) 〆切



大人の手のひら2枚分の広さに塗る場合の目安



青山先生 年中塗る必要はありませんが、秋から春先まではカサついたなど感じたら保湿剤を使いましょう。パパママが塗ってあげることでも子どもの肌状態が確認でき、親子のスキンシップにもなりますよ。



難波ママ・遥香ちゃん(4歳)・大翔くん(6ヶ月)

保湿剤は正しくこまめに。スキンケアは親子のスキンシップ。

難波ママ 保湿剤の正しい塗り方を教えてください。

青山先生 基本は朝と夜、特に風呂上がりすぐ、タオルで体を拭いたら5分以内が効果的です。空気が乾燥する冬は、外出前や帰宅後に、カサつきが気になる部位を保湿しておくのも効果的です。

難波ママ クリームは常に塗ったほうが良いですか?

青山先生 年中塗る必要はありませんが、秋から春先まではカサついたなど感じたら保湿剤を使いましょう。パパママが塗ってあげることでも子どもの肌状態が確認でき、親子のスキンシップにもなりますよ。

読者の疑問にお答えします

皮膚の異常...どの程度の症状で診てもらおうのが良い?

皮膚の異常に気付く初期の段階では、それが感染によるものなのか、アレルギーによるものなのか、原因がわからないことがあります。ただ、原因によって治療法は異なりますので、早い段階で皮膚科専門医にかかることをおすすめします。当院ではさまざまな可能性を考慮して検査を行い、原因を明らかにして、最適な治療を行うよう取り組んでいます。

皮膚は外部からの刺激や体の中の状態と関連して異常が生じます。皮膚科だけでなく、他科と連携して治療を行っていくことが当院の特長です。

また、当院では専門病院間で勉強会を行い、常に新しい知識・情報をもつて治療を行うよう努めています。



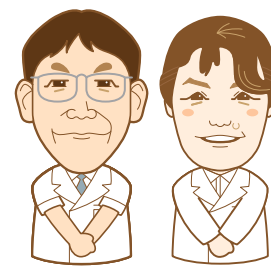
ココがポイント!
 皮膚科で診療する疾患は多岐にわたりますが、当院は特に感染症、アレルギー疾患、皮膚腫瘍に力をいれて取り組んでいます。

スーパードクター meet 子育て

season 02

川崎医科大学附属
川崎病院

Kawasaki Super Doctors #06



小児科 中野教授とお伝えする

役立つ子育て情報!

小児科のスーパードクター・中野先生が、子どもの健康管理や病気に関する知識、子育て情報を紹介。毎回テーマに合わせた専門医の先生をアドバイザーにお招きし、パパ・ママの不安や悩みを解消します。

スーパードクター

小児科 / 中野 貴司 教授

専門領域 小児科、感染症、予防接種、国際保健

専門医・指導医

日本小児科学会専門医 / 日本感染症学会専門医・指導医 / ICD制度協議会認定インフェクションコントロールドクター(ICD) / 国際渡航医学会 渡航医学専門医 / 臨床研修指導医



今回のテーマ 子どものスキンケア

皮膚が薄くデリケートな子どもの肌。乾燥肌はかゆみや湿疹の原因にもなります。前回に引き続き、テーマは「子どものスキンケア」。今回も皮膚科の青山先生をお招きして、正しい保湿ケアについて教えていただきました。

今回のアドバイザー

皮膚科 / 青山 裕美 教授

■専門領域 自己免疫性水疱症 / 薬剤アレルギー / 乾癬 / 脱毛症 / 白斑
 ■専門医 日本皮膚科学会皮膚科専門医

軟膏や乳液、クリームなどたくさん種類がある保湿剤。どうやって選べば良いの?



前号のおはなし
 新生児期からの乾燥肌対策・スキンケアはアトピー性皮膚炎の発症リスクを低下させることを前号でお話ししました。今回はより具体的な予防についてお伝えします。

青山先生 皆さん、保湿剤はどんなものをお使いですか?

山田ママ 乾燥しやすくて冬だけクリームを使い、肌荒れがひどいときは、皮膚科で軟膏を処方してもらいます。

青山先生 外用剤は3種類あって、さらさらとしたクリームや乳液は、角質に水分を入れて潤いを保持するもの。軟膏タイプは油脂分が多く、水分の蒸発を防ぎます。クリームや乳液で水分を補い軟膏で蓋をするのが効果的です。久本ママ 使い分けと塗る順番も大切なんですね。



久本ママ・勤太くん(5歳)・蘭太くん(2歳)



山田ママ・心優花ちゃん(4歳)・葵翔くん(9ヶ月)

スーパードクター&アドバイザーに直接質問したいパパ・ママ募集!

詳しくはメール(☐planning@hughug.co.jp)にてお問い合わせください。

KAWASAKI NEWS

新病院「川崎医科大学総合医療センター」平成28年12月1日開院

新築工事の進捗状況

新病院は地下2階、地上15階の建物で、平成25年12月に建築工事がスタートしました。工事は順調に進み、昨年12月下旬に屋上階ヘリポートのコンクリート打設が終わり、建物の主要構造部分(柱、床など)を作る躯体工事は概ね完了しました。今後は内装・外装工事を進め、今年の8月末には建物が完成し、開院に向けた準備期間を経て、12月1日に開院します。

(写真撮影日: 12月28日)



川崎医科大学附属川崎病院

〒700-8505 岡山市北区中山下2-1-80 TEL.(086)225-2111
 http://www.kawasaki-m.ac.jp/kawasakihp/